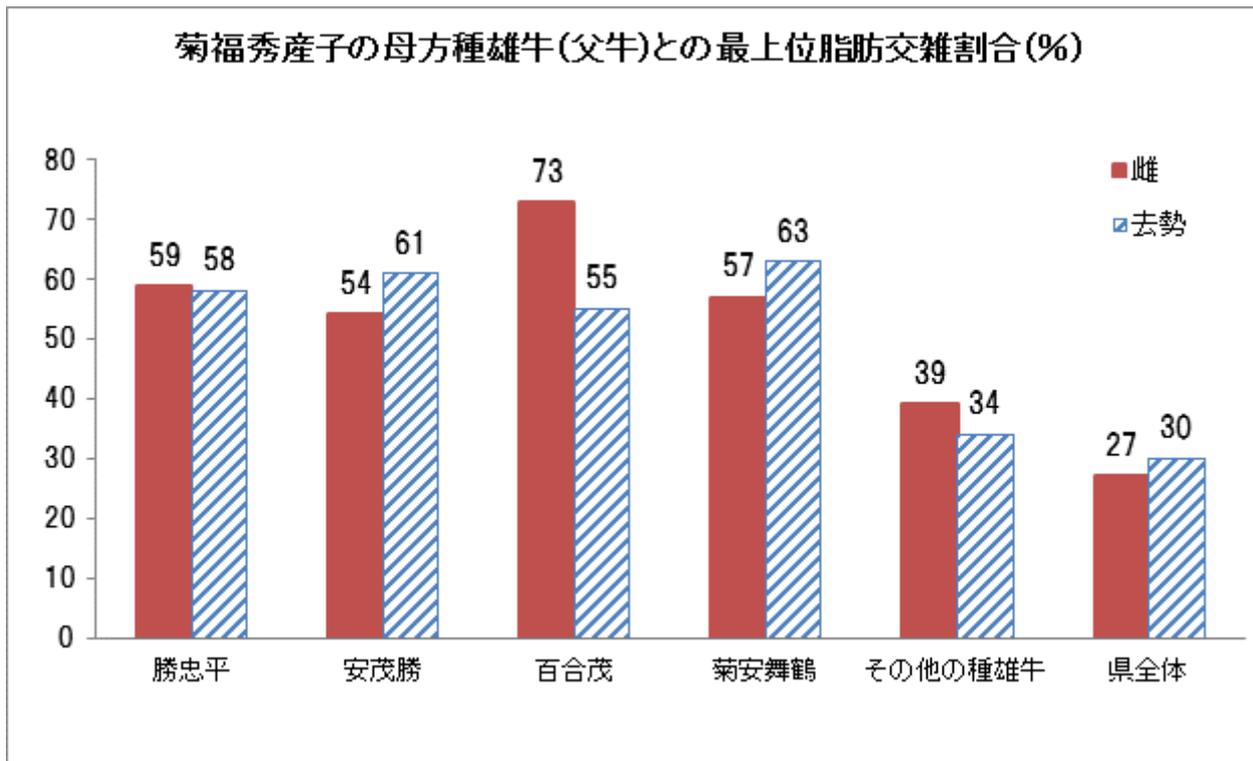


「菊福秀」の脂肪交雑能力を発揮させる交配パターン

【1 成果概要】

- (1) 県有種雄牛「菊福秀」は、肉の脂肪交雑（サシ、霜降り、BMS ナンバー）を高める能力が優れています。
- (2) 「勝忠平」、「安茂勝」、「百合茂」および「菊安舞鶴」を父に持つ雌牛と交配した場合、その産子の脂肪交雑が高まります。



※グラフの説明

最上位脂肪交雑：BMS ナンバー 8～12 のものです。

県全体：平成16年から25年までに、県内で生産または育成された肥育牛127,921頭です。

【2 効果】

「菊福秀」の優れた脂肪交雑能力を発現することができます。

【3 留意事項】

- (1) 「菊福秀」産の増体を期待する場合は、体積のある雌牛との交配を行ってください。
- (2) 「菊福秀」は遺伝性疾患（IARS 異常症）を保因しているため、保因雌牛との交配は避けてください。

【4 適応対象】

県内の黒毛和種繁殖農家、家畜人工授精師および黒毛和種生産に関わる業務に従事する方々